

第2日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2025/10/31

■ ■ 1R ■ ■ 出走表 (本命率 6 5 %)

<展望> 『若い「川越」逃げてパワー全開』

8月に小倉を走った時から全く成長してない②(川越)、陸上競技を15年、主に走り幅飛びをやった運動神経を全然活かせてないが、恵まれた体躯に練習環境であれば、死に物狂いで練習すれば大化けする可能性も、こゝは予選でやりたかった先行に徹し切る。群馬の支部長・副支部長コンビで後を固める。予選の走りを反省してた⑥(境)、叩き合って迄のレーサーではないので、溜めて捲るか、流れでは先手の番手で勝負する事も。①(安谷屋)⑤(白川)で追走。好きに走れる単騎を素直に喜んだ④(小川)の一発は頭から狙ってみたい。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| × 1 安谷屋将志 | 中山は止まったと思い、先踏みしてしまった。境君に任せます。 |
| ◎ 2 川越宏臣 | 脚はそこ迄悪くない。初日の分迄自力で頑張る。 |
| ○ 3 甲斐康昭 | 拓也(中川)と話をして、川越君の番手。 |
| △ 4 小川祐司 | 踏めるようには成ってるが、駆け方がまだですね。単騎・自力。 |
| 5 白川有司 | 何度もバック踏んでキツかった。九州で3番手。 |
| 6 境 啓亨 | 位置を取るなり、自力を出さないとダメでした。自力・自在。 |
| 7 中川拓也 | また支部長と一緒にですね。こゝは後を固めます。 |

<展開予想>

←【2】37【6】15【4】

<穴を探る> 単騎(小川祐)の捲りが決まる。4-2 4-3

2車単 2=3 2-4 2-1

3連単 2=3-14

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『このメンバーでは「宇佐見」が断トツ』

予選の①(宇佐見)は任せた後輩相笠翔太は突っ張るものと思ってたらアッサリ引いた事もあり、福田拓也に内をしゃくられる不運、調子悪くないだけに悔しくて堪らなかったかも、こゝは番組が用意してくれた③(小玉)に任せて、初日の分迄実力発揮。コメントこそ自力・自在だけど、現在は逃げて調子戻すと決めてそうなのは(小玉)。還暦レーサー②(宮倉)は、ラインの自力型⑦(加藤)の尻を引っぱたく事で。ライン3人に成った九州は、腰に不安を抱えている⑥(中山)を先頭に④(小岩)⑤(吉良)でまとまる。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 宇佐見裕輝 心中察して下さい。小玉君に任せます。
- × 2 宮倉 勇 展開だけは仕方無い。ライン大事に加藤の番手。
- 3 小玉勇一 現在の状態なら、やった方でしょう。自力・自在。
- △ 4 小岩哲也 前がどうのではなく、脚が無い。吉良さんと話をして、中山君。
- 5 吉良勝信 小岩には世話に成った事があるので、九州3番手。
- 6 中山遼太郎 腰痛が少しだけ心配。任されたので自力・自在。
- 7 加藤健一 逃げて捲られては弱いとしか。任されたので自力。

<展開予想>

←【3】 1【6】 4 5【7】 2

<穴を探る> (宇佐見) から薄目。1-6 1-5

2車単 1-3 1-4 1-2

3連単 1-3-2 4 6

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『バック数あるのは「相笠」一人』

予選の③(相笠)は先輩宇佐見裕輝に任された事で気持ちは突っ張り先行だったのに、つい出して中団狙いに行き、後に迷惑掛けただけでなく、捲りに行っても1車も進まなかったでは不安しかないが、恵まれた事に逃げる候補は一人なら油断せぬ事か。②(佐山)④(植木)で後を固めたのが東ライン。先輩⑥(郡)に任された①(吉永)のコメント「前々」には自力も含まれるし、(相笠)の番手狙いも当然ある筈。⑤(橋本)も考えは(吉永)と同じなのかも。九州一人の⑦(三木)は、何をやっても厳し過ぎる。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 吉永好宏 何度もバック踏んだし、あれは付いて行けない。前々。
- 2 佐山俊樹 前に任せた結果なので。脚は大丈夫。話をして、相笠君。
- ◎ 3 相笠翔太 突っ張る積もりだったのに出られて、後に悪かった。自力。
- × 4 植木和広 前が空くのを確かめて踏んだ分3着。東ラインで3番手。
- 5 橋本勝弘 2着迄と思い、外を踏んだ結果。こゝは自分でやる。
- 6 郡 英治 調子は大丈夫。点数上げて行きたい。好宏(吉永)。
- 7 三木健治 審議はヒヤヒヤですよ、セーフで良かった。決めず。

<展開予想>

←【1】 6【5】 【3】 2 4【7】

<穴を探る> (吉永) 捌くか自力を出す。1=6

2車単 3=2 3=1 3-4

3連単 3-2=1 4

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『小倉に強い「魚屋」は負けない』

こゝ迄たっぶり間があった事で大好きな小倉戦に備えて乗り込んで来た③(魚屋)、予選は突っ張る気だった相笠翔太を叩いて1周以上先行、番手の工藤文彦に3着迄沈められたが、手応えあったのか自信の表情してた上に、このメンバーは完全な先行1車であれば人気を裏切ってはいけない。番手は予選の顔見せで落車した①(富尾)、アメリカンフットボールで鍛えてるだけあって元気バリバリ。予選の伸びは良かった⑦(松永)が3番手で②(守安)迄裏切らない西ライン。

<出場予定選手コメント>

- 1 富尾享平 顔見せで落車したが大丈夫でした。南九州で魚屋君。
- 2 守安政雄 船山には早く仕掛けて欲しかった。九州の後位。
- ◎ 3 魚屋周成 出切れたのは良かったが、2着には残りたかった。自力。
- × 4 望月紀男 脚は全く問題無い。何でもやってみます。
- 5 阿部英光 先手ラインとコメントして4着ならば。決めずとしか。
- 6 宇賀神浩幸 拓也(福田)は頑張ってくれた。決めず前々。
- △ 7 松永真太 頭迄突き抜けたかったですね。南九州の後。

<展開予想>

←【3】 1 7 2 【4】 【5】 【6】

<穴を探る> 本命を買うか見送りのレース。

2車単 3 = 1 3 - 7 3 - 4
3連単 3 - 1 = 7

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『四国コンビを抜擢したが、波乱含み』

小倉を走れば別人28号に成る③(船山)、他所でも頑張って結果を出せばS級それも上位に通用する器なのに、勝利の戦法は「捲り」なのが、それを立証したのが予選11秒2の捲り勝利、V候補の①(近藤)に任された事で苦が手にしてる逃げに挑戦するのか、捲りに拘るかは本人次第。(近藤)は付いて行けばキッチリ捉える。ダッシュなら(船山)に負けてない④(森田)に任せたのは特選2着のベテラン②(飯田)。こゝで狙って欲しいのは、決めずとコメントした変身⑤(福田)の捲り首位。尚⑦(丸林)⑥(工藤)の九州も一度は動く。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 近藤誠二 自分で決めた事なので。四国の後輩船山に任せる。
- △ 2 飯田辰哉 武典(栗本)は2周行ってくれたので残しに行った。森田君。
- 3 船山真生 1着は取ったが、ラインで決めてないのは反省。自力です。
- 4 森田康嗣 前々を心掛けた結果。これも小倉との相性かな。自力。
- × 5 福田拓也 自分だけに成り、宇賀神先輩に悪かった。決めず自在。
- 6 工藤文彦 魚屋君が2着なら100点だったが、3着だったので50点。丸林君。
- 7 丸林駿太 練習の成果を出せた。工藤さんに迷惑掛けない自力。

<展開予想>

←【4】 2 【5】 【3】 1 【7】 6

<穴を探る> 単騎(福田)がズバリ狙い。5 - 1 5 - 2

2車単 1 = 3 1 - 2 1 - 5
3連単 1 = 3 - 2 5

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『主役を務める「川口」は驚きの58歳』

来期のS級返り咲きを決めてる①(川口満)、来年3月には59歳と言う事は一年後には還暦なのに肉体は40代であり、気持は更に若いのがこの頑張り、特選で連携した②(阿部)に成ったのは日頃の行ないなのかも。櫻井正孝(S1)の弟子は(阿部)、練習の力を半分も出せてないが、再び(川口)に任された以上は、⑦(下沖)に叩かせぬ突っ張りなのかも。③(佐藤)が3番手。④(近藤範)⑥(隅)の中国コンビは決めず各々に先手ライン。調子悪くない⑤(梶原)は(下沖)を全面信頼。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 川口満宏 阿部君は頑張ってくれた。再度とは番組に感謝。
- 2 阿部架惟都 栗本さんに脚負けしたが悪くない。ラインで決める自力。
- △3 佐藤悦夫 森田の踏み出しが強力で付いて行けなかった。川口さんの後。
- 4 近藤範昌 航(山崎)は抜けるかなと思ったが強かった。自分でやる。
- 5 梶原恵介 一番苦が手なパターンに成ってしまった。調子は大丈夫。下沖君。
- 6 隅 貴史 焦って踏んでしまい、小川君に悪かった。話して、単騎。
- ×7 下沖功児 ラインで決まったのは合宿して来た成果。自力です。

<展開予想>

←【2】13【4】 【7】5【6】

<穴を探る> 南九州コンビで決まる。7=5

2車単 1=2 1-3 1-7
3連単 1-2-3 4 7

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『互いに初S級狙う南関コンビで独占』

初日特選の①(栗本)はコメントこそ自力・自在だったのに、調子を試したかったのか後の2人には「突っ張ります」と言っていた模様、結果は3着でも1・2着とは僅差の勝負を演じて居り、再び前を取り全突っ張りか、はた又同型⑥(山崎)⑦(利根)を出して捲り狙うか興味津々。特選の1着で初S級に一步前進した②(稲葉)が番手。北の⑤(三浦)迄が人気の東トリオ。何時迄も元気で強い③(上田)は、(山崎)が動いてくれる条件で。こゝで注目したいのは大分の師弟コンビ、弟子の(利根)は師匠を連れて逃げを考えてる可能性大。

<出場予定選手コメント>

- 1 栗本武典 後2人には突っ張ると言っていたので。自力・自在。
- ◎2 稲葉一真 この1着は栗本君の頑なりに尽きます。勿論任せる。
- 3 上田 学 4角から内へ行けば良かった、稲葉を押してしまった。山崎航。
- 4 安東宏高 下沖にしっかり踏み直された。弟子の利根に任せる。
- ×5 三浦雄大 技量不足で捲られたが、脚は変わらず。南関の後。
- 6 山崎 航 体は重い感じするが防府主催なので頑張れた。自力。
- △7 利根正明 鐘で行こうとしたらスピードが合ってしまい自分だけに成った。師匠の前で自力。

<展開予想>

←【1】25【7】4【6】3

<穴を探る> 大分師弟コンビが狙い。7=4

2車単 2=1 2-7 2-5
3連単 2=1-3 5 7